

と  
さ

と  
さ

町田市青少年健全育成  
小山地区委員会

発行責任者 山口 弘美  
印刷所 小山商会

# 子どもたちの居場所

町田市青少年健全育成小山地区委員会 会長 山口 弘美

皆様方におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、青少年健全育成小山地区委員会での活動などご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

課後の学校など、地域において様々な施設・場所、運営方法で展開されるようになつてきました。

昔の子どもたちには、自分たちだけの過ごすところがあつたと思います。そういうところで大人になるための準備を

が求められています。地域は、従来、子どもたちの集団的な活動や体験的な活動ができる場であり、その活動を支える大人がいました。しかし、子どもたちが集まる安全な「場」がなくなりつつあります。そのため、「場」を支える大人たちも少なくなつてきているのが現状ではないでしょうか。

今、地域では、子どもたちの「居場所」が求められています。地域は、従来、子どもたちの集団的な活動や体験的な活動ができる場であり、その活動を支える大人がいました。しかし、子どもたちが集まる安全な「場」がなくなりつつあります。そのため、「場」を支える大人たちも少なくなつてきているのが現状ではないでしょうか。

かつて「居場所」とは、不登校の子どもたちのための学校以外の行き場・フリーースペースを指す言葉でした。最近では、いじめ問題への取り組みから「心の」「居場所」といった心理的な側面や学校を含めた地域の中に、子どもたちの「安全・安心な「居場所」を確保することの必要性

からも語られるようになりました。子どもたちの居場所づくりの活動は、放

用していただければと考えております。

町田市では、町田市子どもマスター・プランのなかに、子どもセンター整備事業があります。「子どもの成長・発達を促す遊びの拠点」と「核家族化・少子化が進むなかでの子育て支援」を理念とし、市内に五館の子どもセンターを整備することを目標としています。また、子どもセンター整備完了後、「子どもの居場所の配置に関する基本構想」に基づき、中学校区への子どもクラブ整備を進めます。南地区には「子どもセンターばあん」、鶴川地区には「子どもセンター一つのこ」、堺地区には「子どもセンターぱお」、忠生地区には「子どもセンターただON」、町田地区に「子どもセンターまあち」で、これで子どもセンター整備事業が完了します。

小山・小山ヶ丘地区には小学

校三校と中学校一校があります。

四校ともマンモス校で他地域より子ども達の数が増えましたが、子どもの遊び場や子育て支援の場がありません。そこで、

私たち青少年健全育成小山地区委員会では、「子どもの居場所の配置に関する基本構想」に基づき、中学校区への子どもクラブ整備を早く進めて頂くよう

に平成二十五年度から計画し、

平成二十六年度より新たに遊びの活動(小山地区子どもクラブ設立準備委員会)を事業の一つとして取り組んだ結果、小山

連合町内会や地域協力者の方々

のお陰で、二〇一九年度までに

は市営住宅跡地(予定)に子ども

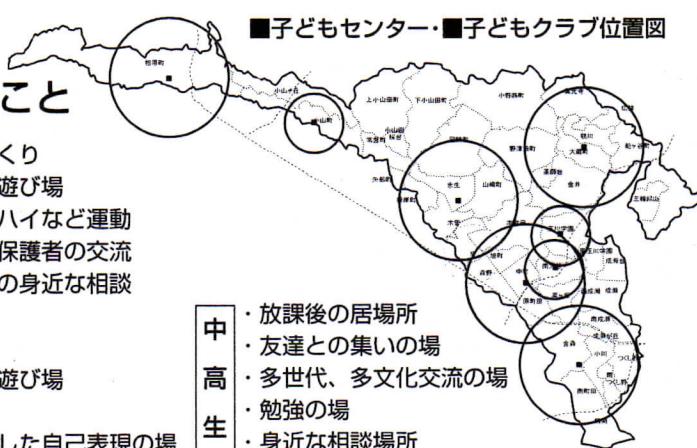
クラブが完成する運びとなりました。また、青少年健全育

成として子どもクラブがより良いクラブに成るよう協力し

ていきたいと思います。

## 子どもクラブについて

■子どもセンター・■子どもクラブ位置図



### ●利用したいこと

- ・子どもの友達づくり
- ・家、公園以外の遊び場
- ・広い場所でハイハイなど運動
- ・子どもを通した保護者の交流
- ・保護者にとっての身近な相談

- ・放課後の居場所
- ・家、公園以外の遊び場
- ・勉強も場
- ・創作活動等を通した自己表現の場

乳幼児+保護者

小学生

中  
高  
生

- ・放課後の居場所
- ・友達との集いの場
- ・多世代、多文化交流の場
- ・勉強の場
- ・身近な相談場所

# サマーフェスタ&キヤンフ。ファイヤーの夕べ

ツズが販売を担当しました。約二時間ぐ

参加をよろしくお願ひします。

役員

年はかき氷担当だったので、また違った  
体験ができて楽しかつたです。ありがと  
うございました。

から、子どもセントラーパお「ウルトラティーンズ」も参加して下さりおおいに盛り上りました。

の夕べ」を開始。火を囲んでリーダースを中心<sup>ト</sup>に、工夫を凝らした踊りやゲームで楽しいキャンプファイヤーになりました。毎年恒例の花火も無事に上げる事ができました。

毎年恒例の「サマーフェスティ&キャン  
ソファイヤーのタベ」を、八月二十日(日)



平後三詩三十

午後三時三十分より、リーダース（中・

高・大学生)の司会進行でスタート。開会セレモニーは、小山保育園の園児たちによる、可愛い演技で開会しました。会場内では、模擬店と地元消防団、西町田消防署の方々による、煙体験や消防車の展示、初期消火体験が行われました。



ご協力や参加してくださいました、健

卷之三

全育成委員 各子ども会育成者 小山小

小山文選、小山中央小學校の先生方、各

小山中央小学校の先生方名

小学校PTAの保護者の皆さま、小山保

卷之三

育園の先生・園児、消防関係、小山町内会

卷之三

の方々 交通安全協会、近隣の皆さん、そ

ハニ子ガニニシーナ　ぱみつ旨美うりミ

して子どもセンタリはおの皆様ありかと

うございました。また、来年もご協力、ご

私は、サマーフエスターで、初めて店ばんをして、楽しいと思いました。ずっとやりたいと思っていたので、うれしかったです。でも実際にやってみると、お金の計算がむずかしかったです。休みの時や、お店ばんをしている時も、楽しかったから、また来年もお店ばんをしたいなと思いまし

も楽しかったので、来年もまた参加したいなあと思いました。

私はサマーフェスタでかき氷を作る係でした。最初はほとんど氷がこぼれてしまって、シロップをかけると形が悪くなってしましました。ですが、だんだんやっているうちにとても上手になりました。そして、自分の作ったかき氷をたくさん的人が「おいしい」と言って食べててくれたのでうれしかったです。

沼子ども会 風間 友莉

うれしかったです。最初の方は数本の注文が多かつたけれど、中ばんからは大量の注文がふえて焼き鳥が間に合わなかつたです。花火は打ち上げ花火があつて自分の家ではできないので楽しかったです。

私はサマーフエスタでくじ引きのお手伝いを担当しました。くじ引きでは、くじを引いてもらって、そのくじの色に合った景品を渡すというお手伝いをしました。景品を渡している時に、みんながありがとうと言つてくれたのでうれしかったです。もうお手伝いには参加できないけど、サマーフエスタにはまた行きたいと思い

ました。

御嶽堂子ども会 宮寺 美

私は、初めてお手伝いキッズ(くじ)をやり、とてもいい経験になりました。夜には、キャンプファイヤーと花火があり、夏休みの最後に楽しい思い出ができるよかったです。

田端子ども会 藤井 尚子

私は、今回のサマーフェスタに参加して、新しいことを学びました。私は母にすすめられて参加しました。でもやつてみたら、一人だし、楽しくなかつたけど、感じたことはお手伝いすることで、人の役に立ち、人に喜んでもらえることが一番のやりがいだと学びました。

ひびきの丘子ども会 田中 寿次

ぼくはワッフル店の手伝いをしました。仕事内容は、お店の呼びかけや、レジの手伝いなどでした。でも仕事をずっとやっているところがつかれるので、たまに少し遊びました。遊びは、射的やくじなどやりました。ぼくは時にはこういう祭りの手伝いも楽しくていいかなと、思いました。

ひびきの丘子ども会 池田 ゆう

私は毎年サーフエスターに参加していますが、今年で子ども会のお手伝いは最後でした。私は今回ドリンクを売るお手伝いをしました。お客様の喜ぶ顔を見ると、とてもうれしい気持ちになり、楽しい時間になりました。他にもゲームなど楽しい遊びがたくさんあり、子供から大人までみんな楽しめると思うので、皆さんぜひ遊びに来てください！



## 教育懇談会 テーマ「国際化が学校にやってくる！」

去る十二月一日(金)小山市民センターにて「教育懇談会」が開催されました。今回の講師は小山ヶ丘小学校校長の佐野友隆様、「国際化が学校にやってくる！」をテーマに講演していただきました。

十数年前に発行された「世界がもし百人の村だったら」という書籍をモチーフに、当日参加された五十数名の方々が実戦形式で現在の世界の状況を体験しました。世界の男女比は国ごとに差があるものの、世界平均では男女の差はほぼ変わらない事に驚き、子ども・大人・お年寄りの割合は世界に比べ、日本はお年寄りの割合が多く、少子高齢化社会をより実感しました。

来年度から、小学校での英語教育が義務化されます。世界で一番使われている言語は英語ではないのはご存知でしょうか？世界で使われてる言語は数千あるとも言われています。その中で何故英語を学ぶのでしょうか？

世界の状況や教育環境に関する様々なお話の中で、更に掘り下げた内容を伺いたくなる一時間となりました。

青少年健全育成小山地区委員会

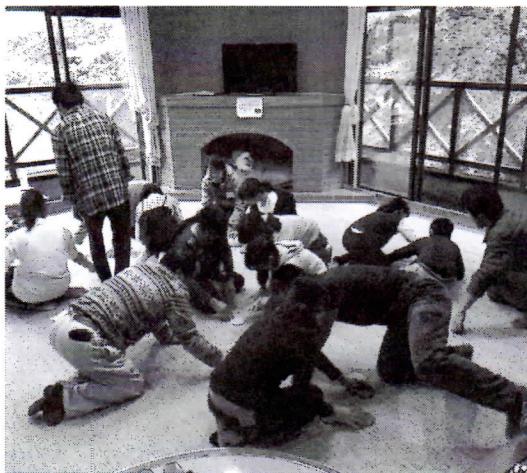
田中 亜矢子



# リーダース研修 in 大池沢 CAMP



青少年健全育成小山地区委員会 谷岡 悅子



十月二十一日(土)・二十二日(日)、大地沢青少年センターで、リーダース(中高生)・キッズ(小学生)の宿泊研修を行いました。台風が近づく中で、あいにくの天気でしたが、一人の欠席もなく、貸切バスで大沢に向かいました。

ハイキングなど野外での活動ができず、残念でしたが、スポーツやレクリエーションゲームなどで親睦を深めることができました。

夕食や朝食は、リーダースが考えたメニューで、リゾットや唐揚げ、ホットドッグ、フルーツポンチなどを、リーダースとキッズが作ってくれました。今年はやや参加人数が少なかつたのですが、その分、大人が見守る中で、子どもたち全員が協力して作業に参加できていたようでした。

これからも、このような活動で、経験と交流を深めてもらいたいと感じました。

## 小山地区子どもクラブ設立準備委員会より

子どもクラブを作ってみよう。  
募集は後日お知らせします。

愛称やロゴマークを  
みんなで考えよう！

子ども委員会  
参加者募集します

他の子どもセンターや  
クラブの見学にいってみよう！

こんなものがあったら  
楽しそう！

子どもクラブで  
こんなことやってみたい！

『小山らしい』  
子どもクラブにしよう！



今後の予定

平成三十年  
一月二十八日(日)  
新春もちつき&ゲーム大会  
(なかよし広場 &  
小山市民センター)  
二月十一日(日)  
リーダースと遊ぼう  
(小山市民センターホール)  
三月三日(土)・四日(日)  
小山市民センターまつり  
屋台村

編集後記

今回、健全育成会長の寄稿と子どもクラブについて、サマーフェスティ&キャンプファイヤーの夕べ、キッズ感想、教育懇談会では小山ヶ丘小学校佐野校長の講演会、リーダース・キッズ宿泊研修などの各行事とも無事に終わることができました。参加、ご協力くださいました皆様に感謝申し上げます。また、感想文、原稿依頼を快く受けてくださった皆様、ありがとうございました。これからも宜しくお願ひ致します。

編集部一同